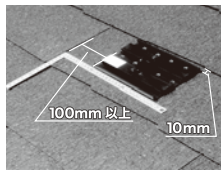


化粧スレート屋根安全金具 『セーフティーガシット』 取付説明書

■ 施工手順

① 安全金具の仮設置



※注)安全金具本体の軒先側を下にして設置して下さい。
・横方向は縦目地から100mm以上離して設置して下さい。
・縦方向は重ね部の段から約10mm離して設置して下さい。

② 設置位置のマーキング



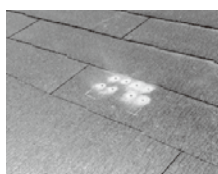
・設置位置の範囲を鉛筆等でマーキングして下さい。

③ 化粧スレートの穴加工



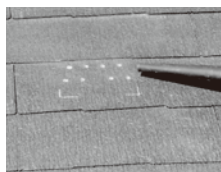
・安全金具本体を押えながらビス固定穴8ヶ所をコンクリートドリルφ6.5mmを用いて化粧スレートに穴加工を行って下さい。
※注)防水シートや野地板に穴が開かない様、慎重に穴加工を行って下さい。

④ 穴加工後の状況



・化粧スレートに穴が8ヶ所開いていることを確認して下さい。

⑤ 切粉の掃除



・化粧スレートの切粉を掃除して下さい。

⑥ 切粉掃除後の状況



・化粧スレート取付面に切粉が無いことを確認して下さい。

⑦ EPDMシーラーの貼付



・マーキングや穴位置に合わせてEPDMシーラーを化粧スレート上面に貼付けて下さい。

⑧ 安全金具本体の設置



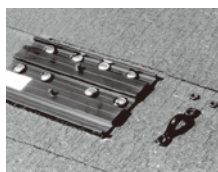
・安全金具をEPDMシーラー上に設置して下さい。

⑨ ブチルゴム付ビスの固定



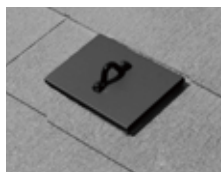
・安全金具をφ6×L50mmのブチルゴム付ビス8本で野地板に固定して下さい。(ビス固定は+3ビット使用)
※注)ビス固定において、片締めにならない様、数回に分けて固定して下さい。また強く締めすぎて野地板がバカ穴にならない様トルク管理をして下さい。

⑩ アイストラップの取外し



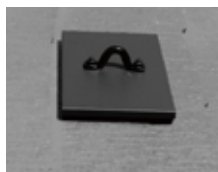
・カバー取付けにあたりアイストラップを取外して下さい。

⑪ カバー及びアイストラップの取付



・安全金具本体の上面にカバーをはめ込み、スプリングワッシャーとM6ナットを2ヶ所に挿入した後、ソケット(10)等を用いて締付けて下さい。

⑫ ナット締付固定(完了)



※注)ナットが外れないようにしっかり締付けて下さい。

■ 使用工具・機具：メジャー / マーキング材 / コンクリートドリルφ6.5mm/+3ビット / M6 ソケット(10) / 電動ドリル / 掃除機等

⚠ 注意・確認事項

- ①性能確保のため取付け手順を正しく守り施工願います。
- ②垂木や野地板の損傷や強度不足の場合は使用しないで下さい。
- ③アルミ部材の切断・分解加工等は、漏水や強度低下の原因になりますので行わないで下さい。
- ④安全金具取付けに関しては、付属の専用ビスを使用し取付説明書記載の本数で取付けて下さい。
- ⑤ビス取付けをやり直す場合は、止水上問題ないか確認し補修後行って下さい。
- ⑥大きな衝撃負荷がかかった安全金具は撤去し、取付け位置を変え新たな安全金具を取付けて下さい。
- ⑦安全金具の引張使用は、金具設置面の軒先側 ±45度以内で使用して下さい。

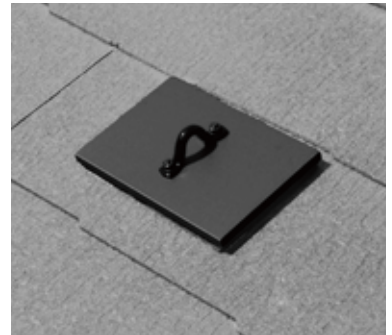
■適用範囲

建物構造	建物高さ（軒・棟平均値）	屋根勾配	屋根地下合板
木造住宅	15m以下	2.5～10寸	構造用合板9mm以上

■製品仕様

品名	化粧スレート用安全金具
安全金具本体図 (カバー無・有)	
梱包内容	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧スレート用安全金具（本体・カバー）…………… 1セット ・φ6×L50 プチルゴム付ビス …………… 8本 ・EPDMシーラー(5×122×178) …………… 1個 ・ナット・スプリングワッシャー(予備) …………… 2セット
重量	約730g
金具色	ブラック
材質・仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・安全金具本体：アルミニウムA6063-T5[アルマイト処理] ・アイストラップ10：SUS304(ブラック) ・ボルト・ナット：SUS304(ブラック) ・固定ビス：(φ6×L50mm)=SUS410(SG処理品)[ネジ部プチルゴム被覆(1g)] ・止水材：EPDMシーラー・プチルゴム
設置断面図	

■設置写真



■親綱・安全ブロックの取付状況

